



報

# なまじん

1989年

12月

No. 169

村章

毎月1日発行



写真は閉会式での今帰仁中学校への優勝旗授与

## 今帰仁中が総合で三連覇

第16回国頭地区中学陸上で

「躍進若人 深めよう友情」のテーマで十月に開かれた第十六回国頭地区中学校陸上競技大会で今帰仁中が男女総合で三連覇を達成。

今中の陸上部は一一〇名でシーズンには仲原英世、大山一浩両先生の指導で放課後毎日一時間半ほどの練習に取り組んだ。その結果、各種目にまんべんなく得点を重ね、チームワークで優勝を勝ちとった。中でも特筆すべきは副キャプテン玉城ルリ子さん(三年)が26秒9の大会新記録を樹立したことである。

また、ミニ校ながら男子の部で兼次中が八位、古宇利中が十七位、湧川中が十八位の好成績を収めたのはすばらしいことであり、生徒たちの快挙を讃えたいところ。

### 今帰仁村の人口

平成元年10月30日現在

		世帯数
男	女	3,024
4,826	4,863	(-4)
(+2)	(+7)	



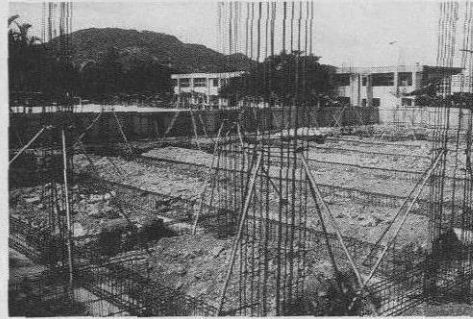
村の人口 9,689(+9)



# うるおいと安らぎのある村 をめざし進められる各種事業



▲今年度で全線完成する村道湧川線



▲天底小学校屋内運動場(体育館)



▲今泊土地改良工事



▲謝名上手名線舗装工事

村では平成元年度事業としてモデル事業、村道、農道、地方改善事業、農業構造改善事業、土地改良事業、漁港建設事業、教育施設整備事業など生活、生産、教育関係の数多くの事業を推進しています。  
これらの事業は「うるおいと安らぎのある村づくり」の一環として取り組まれているものです。今月号では、公共事業の発注状況と写真で事業のあらましを紹介することにしました。

## 平成元年度

### 建設工事発注状況

(十一月二日現在)

( )は契約金額と請負業者

- ① 公衆便所新築工事  
与那嶺と今泊地内各一棟  
(九百二十四万九千四百円・  
旬今帰仁建設)
- ② 湧川線舗装新設工事(その二)  
舗装延長二百九十メートル  
(七百四十一万六千円・旬山  
川建設)
- ③ 越地集落道工事  
公園千九百平方メートル・集  
道延長四百九十五メートル  
(二千八百一十六万六千円・新城組)
- ④ 与那嶺集落道工事  
集道延長六百三十メートル  
(二千六百二十六万五千円・  
旬山川建設)
- ⑤ 謝名農業排水路工事  
排水路延長百二十メートル  
(九百八十八万八千円・旬星  
土建工業)
- ⑥ 勢理客集落道工事  
集道延長六百九十三メートル  
(五千六百六十五万円・旬武国  
建設)
- ⑦ 古宇利農道工事  
道路延長百二十七メートル  
(三千五百五十三万五千円・  
渡久山土木)
- ⑧ 玉城林道舗装工事  
舗装延長四百九十五・六メートル  
(七百九十八万二千五百円・  
池田電気工事社)
- ⑨ 古宇利中学校擁壁工事  
(二千八万五千元・旬星土建  
工業)
- ⑩ 湧川中学校排水路工事  
(四百九十四万四千円・旬金  
良建設興業)
- ⑪ 謝名地区簡易水道施設整備工事  
配水管布設千七百五メートル  
(三千九百九十三万円・渡久山  
土木、向陽電気共同企業体)
- ⑫ 平敷真良地線道路改良工事  
改良五百メートル、舗装千五  
百七十七メートル  
(五千五百二十万八千円・旬  
孝夫組)
- ⑬ 崎山線道路改良工事  
道路延長二百四十メートル  
(二千二百六十六万円・嶺内  
開建設)
- ⑭ 天底小屋内運動場解体撤去工事  
(三百八十一万円・嶺内開  
建設)
- ⑮ 仲宗根地区下水排水路工事  
延長二百六十一・九メートル  
(六百二十八万三千元・新城組)
- ⑯ 越地集落排水路工事  
排水路延長百二十一メートル・  
二百八十八万四千円・池田電気工事社
- ⑰ 上運天集落道工事  
集道延長三百九十一メートル  
(千七百五十一万円・旬上宏



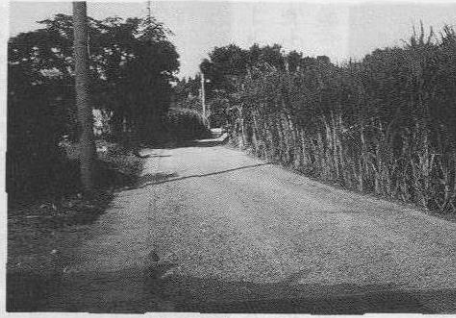
# もうすぐできま

(運天公民館)

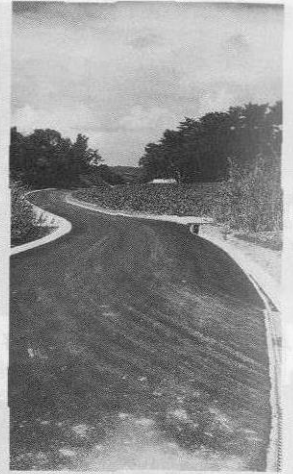
## 運天構造改善センター

▲安全祈願をする区長ら  
 長い間運天区民が待望していた運天構造改善センター(公民館)が今年度中に完成することになり、区民らを喜ばせている。同センターは二百人収容のホール、会議室、調理室、事務室等を備えた鉄筋コンクリート造り二百九十四・五平方メートル。総事業費は四千六百五十一万円。事業費の内訳は、国補助金

二千七百二十万円。村補助金百一十万円、地元負担金一千八百三十三万円となっている。なお建設工事は新城組(代表者・新城吉清)、設備工事は(代表者・金良宗幸)が請負っている。去る十一月九日同敷地内において起工式が行われ、関係者多数が出席。献入などの儀式により安全祈願をした。



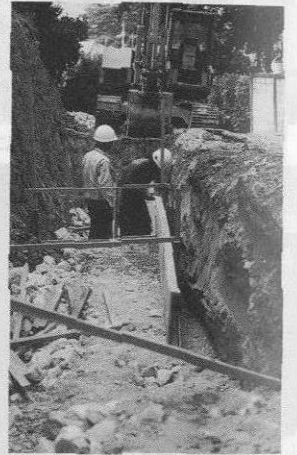
▲与那嶺集落道工事



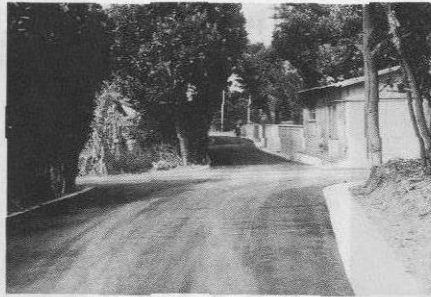
▲勢理客集落道工事 (渡喜仁地内)



▲湧川農道工事



▲与那嶺地区下水排水路工事



▲越地集落工事

- ⑮ 天底農道工事  
農道延長二百三十九メートル  
(二十五百二十三万五千円・  
島政建設)
- ⑯ 湧川線道路改良工事  
道路延長三百三十五メートル  
(千六百八十九万二千元・  
山川建設)
- ⑰ 湧川農道工事  
農道延長六百四十メートル  
(八千三百四十三万円・嘉陽組)
- ⑱ 湧川湊川農道橋工事  
農道橋四・九メートル  
(二百八十三万二千五百円・  
尙上宏工業)
- ⑳ 天底小屋内運動場新增改築工事  
体育館七百九十七平方メートル  
(九千四百六十五万七千円・  
尙大一組)
- ㉑ 天底小屋内運動場新增改築設  
備工事(電気機械設備一式)  
(千二百八十七万五千円・  
山川建設)
- ㉒ 天底小屋内運動場新增改築附  
帯設備工事  
(五百十三万四千五百五十円・  
㈱文教図書北部営業所)
- ㉓ 諸志地区簡易水道施設整備工事  
電気計装・流量調整設備一式  
(七百六十二万二千元・池田  
電気工事社)
- ㉔ 謝名上手名線特改四種工事  
舗装延長八百二十四メートル  
(千三百三十九万円・尙孝夫組)
- ㉕ 湧川線舗装新設工事(2)  
舗装延長三百三十五メートル  
(八百三十四万円・新城組)
- ㉖ サブグランド可動式バックネ  
ット建設工事  
(八十九万九百五十円・前田  
鉄工所)
- ㉗ 仲尾次立石前線道路改良工事  
道路延長百八十メートル  
(千二百七十七万二千元・新  
城組)
- ㉘ 運天漁港護岸工事  
護岸延長百二・五メートル  
(六千七百九十八万円・尙武  
国建設)
- ㉙ 仲尾次立石前線道路改良工  
事(2)  
道路延長三百三十三メートル  
(三千五百五十三万五千円・  
尙丸島興業)
- ㉚ 天底和呂目線道路改良工事  
道路延長三百六十メートル  
(三千二百九十万八千五百円・  
島政建設)
- ㉛ 兼次地区下水排水路工事  
排水路延長三百四十四・六メートル  
(六百八十八万円・尙星土建工業)
- ㉜ 今泊地区下水排水路工事  
排水路延長百九十二・四メートル  
(三百七十七万八千円・尙内開  
建設)
- ㉝ 与那嶺地区下水排水路工事  
排水路延長二百二十二・四メートル  
(三百三十九万九千円・尙金  
良建設興業)

# 第7回

# にぎわいをみせた文化祭

## みなぎる創作意欲・深い関心

「むらにくらしと文化を拓く」をテーマに文化祭実行委員会主催の「第七回今帰仁村文化祭」が文化の秋の十一月四、五日の両日、村中央公民館とコミュニティセンターを会場に開催され、多くの参観者が訪れにぎわった。

文化祭は、多くの村民に日頃の活動成果の発表機会と鑑賞の場を提供するとともに、村内における衣食住のほか芸術文化等各分野の振興発展を図るのが目的。会場には総合展示コーナーとして小中高校生、一般の人たちの図画、書道、工芸品、油絵、手芸品、盆栽、陶芸品、生

花、農産加工品などが所せましとして展示された。また学校給食展コーナー、世界の切手展なども行われ、見学に訪れる人々の目を楽しませた。

また舞台の部では、初日の四日に村内の老人たちによるミャークニー大会が、五日午前北山保育園の園児たちの舞踊、天底小、今帰仁中の吹奏楽、ロゴス腹話術など子ども向けの催しが行われた。そして、午後は古典音楽で幕あけ、芸能どころで知られる字玉城、湧川、仲尾次などの伝統芸能のほか、村民踊愛好会の踊り、村婦人会による創

作舞踊ナークニーなどが披露された。そのほか、試食コーナーでは村婦人会員による手作り料理に舌鼓をうったり、村立保育所の保母たちが設置した幼児コーナーでは、アタン葉や竹を使った昔懐かしいおもちゃづくりも行われ、子どもたちは、保母やお父さんたちの手ほどきを受けながらカジマヤーや竹とんぼなどを完成させ、はしゃいでいた。

訪れる人たちは「回を重ねることに内容が充実してきた。村の活性化に結びつけられれば」と話しており文化祭に対する村民の期待は大きい。

## 展示パネルを購入宝くじ助成事業で

なお、文化祭に使われた展示パネルは平成元年度宝くじ助成事業として財団法人自治総合センターから交付された百九十万円を含めて二百九十五万円の予算をかけて購入したものです。

## 村内で字湧川のみに伝わる七福神



▼芭蕉布織りの実演をする湧川米子さん

▼昔懐かしいおもちゃづくりに挑戦する子どもたち



▲野村流古典音楽協会・保存会の皆さん



▲舞台発表はごらんのように入・人・人が



▲婦人たちの手工芸品をみる人たち



▲児童生徒の作品にも関心が寄せられた



▲丹精込めて育てられた盆栽に見入る人たち



# 祖堅方正ブラス・アンサンブル

## 故郷の人たちを酔わす

日本を代表するNHK交響楽団のトランペット奏者として活躍している本村出身の祖堅方正さんが主宰する祖堅方正ブラス・アンサンブル(十二名で編成)

演奏会(村と教育委員会の主催)が「今帰仁村民劇場」の名のもとに村コミュニティセンター

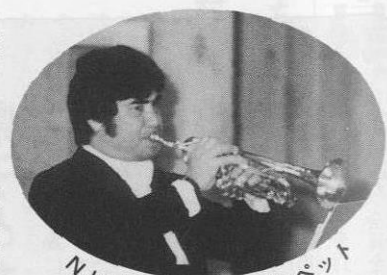
ホールで開かれ、昼の部、夜の部とも会場からあふれんばかりの盛況となり、聴衆を魅了させた。

祖堅さんが宇今泊の出身のため、会場には親戚や同級生、恩師などの知人をはじめ、村民多数(昼の部七百人余、夜の部六百人余)が詰めかけた。

昼の部は主に児童生徒を対象としたプログラムで、兼次中、今帰仁中、天底小の子どもたちの演奏をおりませながらの楽しい演奏会になった。また祖堅さんからの直接指導も行われ、児童生徒たちは

一流の演奏家の奏する数々の名曲に接する機会を得たばかりでなく、じかに指導を受けたことにちよっぴり緊張気味ながら大感激。大きな励みになった様子。

夜の部は趣向をかえ、祖堅さんが幼少の頃育った今帰仁での思い出や音楽を志すきっかけなどを語りながら次々と名曲を披露。聴衆は、プロの奏者による美しい調べにはもちろんのこと、方言をまじえた情感たつぷりの



NHK交響楽団トランペット

奏者の祖堅方正さん

片時も今帰仁のことを忘れたことがなくずっと本籍も今帰仁においでいるという。

村税は納期内に納めましょう

※今月(12月)は固定資産税三期分の納期です。



## 活動の成果を発表

### 北山高等学校クラブ祭

クラブや部活動の成果を多くの人に認められようと、県立北山高等学校(新垣清校長・生徒数三百六人)の第五回クラブ祭

が訪れにぎわった。

クラブ祭は、体育系十、文化系のクラブと全生徒の必修クラブの活動の状況を地域に知らせるため、作品や記録が教室に

展示され、舞台では寸劇、琉舞、飛翔である」をテーマに掲げて、十月二十九日、同校で開かれた。演奏なども披露された。そのほ

生徒たちの意欲的な展示や舞台発表に父兄や地域の人たち大勢訪れる人たちの注目を集めた。



▲会場あふれんばかりの人が詰めかけた村民劇場

児童生徒たちは



▲大玉転がしに熱の入る老人たち

世代間の交流と健康づくりを図り明るく豊かな村づくりに寄与しよう」と恒例になつてゐる第十五回今帰仁村老人婦人スポーツ大会(宮里政新村老連会長・大城義子村婦人会長主催)が十月二十二日村営グラウンドで開かれ、来賓、お年寄り、婦人、小中学生を含めて大勢の人が参加、熱戦が繰り広げられ、大きな盛り上がりを見せた。

# 明るく楽しくなごやかに

融和と健康づくりで心地よい汗流す

## 第15回 老人婦人スポーツ大会

大会は、絶好のスポーツ日和の下、各字ごとにプラカード、チーム旗を掲げて入場。勢理客老人クラブの諸喜田幸福さんの力強い選手宣誓で開始された。競技は、老人の種目として、玉入れ(小学生と老人の対抗)、ゆうぎ、百メートル競争、五百メートルゲムリレー、大玉転がしなど、婦人の種目として百メートル競争、千変万化、四百メートルリレーゆうぎなど、趣向を凝らしたり、体力に応じて楽しめる内容の二十一種目。各人が気軽に参加してスツコケプレーでこころよい汗を流したり、熱の入った対抗競技に身を乗り出して応援したり、声援と笑いが運動場いっぱい広がってにぎわいを見せた。

各団体の親睦と交流を図る目的に恒例化している第十三回今帰仁村各種団体ソフトボール大会(今年の幹事団体「村議会」)が、十一月八日村運動公園サブグラウンドで午前八時三十分から行われた。

今大会には役場、議会、農業委員会、区長会、農協、商工会、糖友社、北部製糖、選挙管理委員会、教育委員会の十チームが管理職をもってチームを構成して参加し、白熱した好試合が展開された。

日ごろの練習の成果を発揮した好プレーや、珍プレーも続出した対戦の結果、決勝戦は初戦で昨年度優勝の北糖チームを破り勢いにのる議会チームと糖友社チームが対戦。若さで勝る議



### 高年齢者もハツスルプレー 村内各種団体ソフトボール大会

各チームが十三対六で三回目の優勝を飾った。また個人賞の殊勲選手賞は座間味栄立選手(議会)、ホームラン賞には嘉陽宗敬選手(議会・四本)、石嶺光敏選手(議会・四本)が三度目の優勝を飾った。

▲議会と課長会の対戦結果は8対6

本)、伊野波盛明選手(糖友社・三本)、島徹選手(農協・一本)が決まった。さらに、高年齢者ながら二試合に常時出場、見事なプレーをみせた新城安昌選手(区長会)に特別賞が贈られた。コミュニケーションセンターでは試合終了後懇親会と反省会が行われ、酒を酌み交わしながら互いに親睦を深めた。席上、来年の幹事団体の北糖の神山寛三常務は「大勢の応援団の来場があるような大会にしたい」と決意を述べた。来年をお楽しみに!

活発な活動が認められ  
県子ども会から表彰

「この一歩我等の為に子どもたちの為に」とのテーマで第十一回沖繩県子ども会ジュニアリーダー大会(沖子連玉寄哲永会長主催)が十月二十九日名護市長久田公民館で開かれ、県内の子ども会ジュニアリーダーが一室に集い、それぞれの市町村の活動状況の情報交換を行ったり、友情を深めた。また、会員を増やし

子ども会を活発にしていくための方策等について討議を重ねた。席上多年にわたって子ども会活動に積極的かつ献身的にたずさわった皆さんの表彰が行われ、本村から次の四人が受賞した。玉城美香、玉城貴子(湧川子ども会)、伊野波明美(今泊子ども会)、上間真樹子(越地子ども会)。



▲約500人が参加開かれた総会

# 浪速の地に根づく今帰仁魂

## 十周年記念誌「躍進」を発売

### 関西今帰仁村人会が記念総会

たことは喜びに堪えない。今後とも古里との交流を深めながら会の発展を図っていきます」とあいさつを述べた。

また総会に駆けつけた上間博安村長、上里朝栄村議

関西今帰仁村人会（高良武裕会長・会員数約二千二百人）の十周年記念総会が十月二十九日午後一時から大阪市大正区区民ホールで約五百人の会員、招待客（村からも十七人が出席）が出席して盛大に開催された。

総会にあたり、高良会長は「この会がここまで発展したのも会員のご協力はもとより、郷里今帰仁、及び各友誼団体の全面的な御支援によるところが大きい」と感謝を述べるとともに、「十周年の節目に会員名簿を改訂、記念誌「躍進」として発行でき

会副議長、大城秀昭県議、玉城賢三農協長らも「関西村人会の皆様の世界での活躍はめざましいものがあり、ふるさと今帰仁村の誇りです。村人のきずなをより強固にして会の一層の発展をさせて下さい」と祝辞をおくった。

総会では、次期総会まで現役員が継続することが承認され、事業経過報告につき十周年記念誌広報協賛功労者として山城金長（玉城出身）、屋嘉部景栄（元北山郷友会長）の両氏と、記念誌編集に尽力された七人の委員

に対し感謝状が贈られた。つづく懇親会では、村出身者の野村流音楽協会・金城新安クラブ、仲田順一民謡クラブ、金



咲かせよう！  
地域に、私たちの心  
を込めて花を！

### 与那嶺婦人会県婦連から表彰

城康子琉舞道場、冠船流川田琉球舞踊教室の皆さんによる舞踊や民謡で会を盛り上げ、酒を酌み交わしながら親交を深めた。

業は継続され、昭和六十一年度には、村婦人会主催の美化コンクールで最優秀となり、北部地区連合婦人会美化コンクールで優秀賞を受賞。今年度は、十月十五日に行われた県婦連（赤嶺千壽会長）主催の美化コンク

ールで見事優秀賞を射止めた。今では周辺の松やアカギの豊かな緑とみごとにマッチした花壇は、美化活動の模範的存在として村内外から注目を集めている。

同婦人会の美化活動は、昭和六十年、海邦団体を翌々年に控え、婦人会活動を活発にする手段として、また全県で展開されたクリーン・グリーン・グレイシヤス運動の一環として当時の婦人会長の仲宗根順子さんの音頭で

▼花壇には色とりどりの花が満開



始まった。まず、約二十人の会員と消防団、老人会、子ども会の協力を得て公民館横広場に花壇を完成させた。以来、婦人たちは区長さんをはじめ地域の私たちの協力を得ながら、花の苗の植え付け、草取り、水かけ、週辺の清掃を続けた。その努力が実り、今では色とりどりの四季の花が花壇いっぱい咲きほこって道行く人の目を楽しませて

その結果、「婦人会の熱意が区民全体に広まり、各家庭でも花を咲かせようという気運が出てきたことがうれしい」と婦人たちは話しており、その運動が村全体に波及することを願っているように。

# 少年の張 村主



## 学ぶことの意義

### 中学生の部優秀賞

湧川中三年 玉城 穰

三年になったある日、雨後の

校庭の芝が青々と浮き上がって輝いているのを見たとき、わけのわからぬ感動を覚え、今年はずっとちがうんだ。頑張ろうと自分に言いかけせたのを覚えています。

僕も今年は三年生、十五年間、何の不安も迷いもなく学校に通い続けてきましたが、今年はずっとちがう感じがする。これまで通りほんやり過ごすわけにはいきませぬ。

進級すると同時に、クラスみんなの表情が変わって来ました。話題も進学のことが多くなり、僕だけがとりのこされていくような気がしてきました。

これではいけない。みんなに遅れてしまう。心はあせるのですが、これまでの生活を急に変えることはできず、毎日の生活はガラガラしていました。

そんなある日、学事奨励会がありました。僕達の湧川では、子供達に、勉強を頑張立派な人間になって欲しいという願いと各班の親睦をかねて七十年も

続いているそうです。

その日は、八十歳以上のおじいさんおばあさんから、お父さんお母さん、子供まで各家庭もれなく手作り弁当で参加します。そして、幼稚園から大学生までノートや鉛筆などの学習用品が、ほうびとして送られるのです。

僕はどうしてこんなにしています、子供達の勉強を応援して励ますのだからと不思議でした。少々ありがた迷惑だなあと思っただけもありました。しかし、

今年の学事奨励会は、どこか変わった感じがしました。見知らぬおじいさんが紹介されたのです。七十はこえておられるおじいさんで、十五歳でブラジルに渡って六十五年ぐらになるそうです。今年三度目の帰郷だということです。学事奨励会に出会ったことをものすごく感動して、おじいさんはたくさんほうびを持ってきて下さいました。

その時、おじいさんがとてもなつかしそくに話していたのが忘れられません。「みんなは、日本という国に生

まれて幸せですよ。日本はとも

も教育を大切にしています。私十五歳の時、ブラジルへ渡ってまもない頃は、農業でとても苦勞したが、日本人として教育を受けていたおかげで今の仕事や地位につけたのです。教育は人間が生きていくうえで支えになり、助けてくれます。だからみなさん、頑張ってください下さい。」

というのです。おじいさんの話を、僕は十分に理解することは

できなかったが「学ぶこと」の大切さが少しだけわかったような気がしました。

僕の母も五十歳をこえているのに定時制高校に通っています。昼間は、療育園の仕事で疲れているだろうに、七時から始まる学校へ向います。その後も勉強をはじめ母を毎日見えています。母がこんなにも勉強するのはなぜだろう。母が勉強にむちゅうになれるのはなぜだろう。と不思議でなりません。

母がいうには、「人間にはやりたいことがいっぱいあるのに、やりたいことができなかった時がある。でも、自分の夢をすすめることはできない。」

母には、今がそのできるとき

なんだと言うのです。学ぶということに、こんなに大きな意味があるとは、僕は考えてもみませんでした。僕にとって学ぶことは、ただテストの成績を上げることでしかありませんでした。

学ぶことは、自分の夢をかなえてくれるもの、学ぶことは、人間が生きていくうえで、支えになるということが少しだけわかってきたように思います。もやもやとした心がスカッとしてやってみようという気持ちになりました。

校庭の芝はまぶしいほど輝いています。僕もあの芝以上に輝いてみたいと思います。

## 第12回 ●●●● 新春ロードレース開催について

村民の健康増進とスポーツ振興を目的に恒例の新春ロードレースが1月2日に開催されます。あなたも爽やか気分正月路を走ってみませんか。

- 1期 日 平成2年1月2日(火)  
8:00受付、9:30開会式、10:00スタート
- 2場 所 村営グラウンド(雨天時変更あり)
- 3申込み先 村体育協会事務局  
中村あゆみ 56-2102  
城間 肇 56-2105
- 4申込締切 12月14(木) 午後5時まで  
※当日受付はできません。
- 5出場者はスポーツ傷害保険に加入すること。  
(体協事務局で手続き)
- 6参加料 1人300円
- 7種 目

- (1)小学校の部男女とも1,000M(但し3年生以上)
- (2)中学校の部男子 3,000M・女子2,000M
- (3)高校の部 男子10,000M 女子2,000M
- (4)一般の部 10,000M (5)30代の部5,000M
- (6)40代の部 3,000M (7)50代の部3,000M

※コース等詳細については体協にお問合わせ下さい。



# 保健婦室だより

## お気軽にご相談を!

# 動脈硬化について

## 1 心臓と血管の働き

一刻の休みもなく働き続ける心臓、実に勤勉です。体の働きの変化にとっても従順で、考えることや仕事あるいは運動などによって失なわれる酸素や栄養分を体の各組織に送るために血液の量をたくみに調節してくれます。

一方、動脈はゴム管みたいなものですが、常に弾力に富み、かなりの圧(血圧)に耐えられる丈夫な管であるために、動脈自身休みなしに新陳代謝が行わ

れています。

ところが、心臓が健康に働き新しい血液が動脈をパイプにして各臓器を潤している間は順調ですが、いつとはなしにこの管に負担がかかりだしたり、あるいは、血液のあぶら(コレステロール)がたまってたりして、「動脈硬化」をおこしてくると、血液の流れは、悪くなり、からだにいろいろな変化が現れてきます。

## 2 動脈硬化の3つのタイプ

動脈がいつも強く弾力性に富んでいれば、心臓や脳をはじめ

とするすべての臓器や筋肉などの組織へ、必要な栄養の供給は順調に行なわれるわけです。しかし、いろいろの原因が重なって動脈の新しい細胞が作られなくなってくると、動脈は弾力性を失い、硬く、もろくなってしまいます。これが動脈硬化と呼ばれるものです。動脈硬化には3つのタイプがあります。

①中層硬化…老化現象の一つで大きな動脈におこる。硬化した部分が外側にふくれて動脈瘤をつくるので、血液の流れに直接影響ないが、これが破れると出血多量となり死を招くことがある。

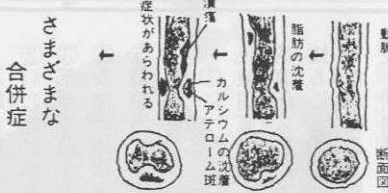
②細動脈硬化…全身臓器の細かい動脈におこる。動脈の内側がふくらみ、血管がせばまるので血液の流れが悪くなる(腎硬化症)また、もろくなった小さな血管(血管壊死)は破れやすくなる(脳出血)

③粥状硬化(アテローム硬化)心臓や脳の動脈、大動脈におこる。血管の内側にコレステロールががゆ状にたまり、一時的に血液の流れがとどえたり(狭心症、一過性脳虚血発作など)完全につまってしまう(心筋梗塞、脳梗塞など)

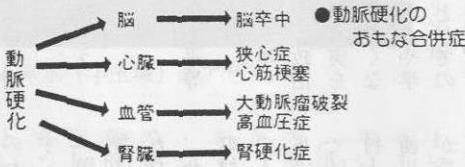
# 動脈硬化とは

動脈の内壁に脂肪がたまったり、カルシウムの沈着が起ると、内腔がせばめられて血液が通りにくくなったり、血栓ができやすくなります。また、血管壁が古タイヤのように弾力性のない破れやすい状態になります。

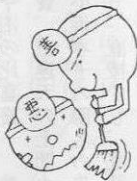
●動脈硬化の年齢的变化



高血圧同様、動脈硬化の合併症も命にかかわり、症状は40歳代あたりからあらわれるようになります。



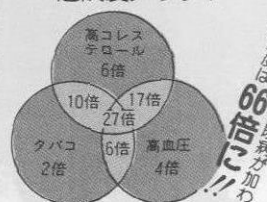
動脈硬化の原因となる脂肪の一種のコレステロールの中には、血管壁に沈着して症状を促すLDLと、それをはがす働きHDLがあります。食生活を中心に、このHDL(「善玉」コレステロール)増加が、動脈硬化予防の第一条件といえます。



## 3 危険因子 動脈硬化をおこす

幸いにして動脈硬化をおこしやすいいくつかの原因が解明されており、特に、三大危険因子として①コレステロールを始めとする血液中の脂肪増加②高血圧③喫煙の習慣があげられます。その他の危険因子として④高血圧⑤糖尿病⑥痛風⑦心電図の異常⑧運動不足⑨感情的ストレス(たえず神経を緊張させる性格)⑩誤った食事内容などがあげられます。これらの危険因子を取り除くことが心臓病、脳卒中などの成人病予防につながります。

高血圧、高コレステロール、タバコの3大危険因子は複合で危険度アップ!



●虚血性心臓病の米国人。危険因子が何もない人を1とした場合

これに心臓大血管病が加わると66倍!!

# 第41回 人権週間 12月4日～10日

**主催** 法務省、全国人権擁護委員連合会  
**後援** 総務省、総務庁、警察庁、環境庁、外務省、文部省、厚生省、労働省、自治省、最高裁判所、最高検察庁、国際連合広報センター、日本弁護士連合会、財団法人日本国際連合協会、財団法人日本ユネスコ協会連盟、財団法人法律扶助協会、社団法人自由人権協会、社会福祉法人全国社会福祉協議会、財団法人あしたの日本を創る協会、社団法人日本新聞協会、日本放送協会、社団法人日本民間放送連盟、全国地域婦人団体連絡協議会

「世界人権宣言」は、第二次大戦後の一九四八年二月一日、フランスのバリで開かれた国連総会で満場一致採択、これを記念して国連は二月一日を「人権デー」と定め、すべての加盟国に人権思想啓発のための行事を、毎年実施するよう要請しています。

わが国でも、見出しのように主催者は全国各関係機関及び団体の協力によって「人権デー」だけでなく、その前の一週間を「人権週間」として広く国民に呼びかけ、人権意識の普及高揚

を図っています。

今年「人権宣言採択」から四一年目に当り、特に次の五項目を心にとめて過ごします。

- ① 国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう。
- ② いじめ、体罰の根を絶とう。
- ③ 部落差別をなくそう。
- ④ 女性の地位を高めよう。
- ⑤ 障害者の完全社会参加と平等を実現しよう。

①については、日本国が単一民族国家であるかのような政治的宣伝に惑わされないで真実を知ること②ではいじめがなくなつたかのように振舞う大人や学校の問題性とその反映としてのいじめの陰湿化、または「愛のムチ」と称して、依然体罰が罷り通る現実、覚めた目を向けること、特に学校教育法第一一条で明確に禁止されていることを教師・親・子らみんなで知りあうこと③について沖繩では関係ないという人々もありますが身近かな他国人や、先島や離島の人人々への目も正すべきでしょう④女性への差別が男の甲斐性といつて憚らない風潮も未だ根強く残っており、それに同調する女性のいることも現実です。それは⑤についても共通するところがあります。健常者中心思想を学校教育や病院や関係家庭で話しあい反省すべき時にきて

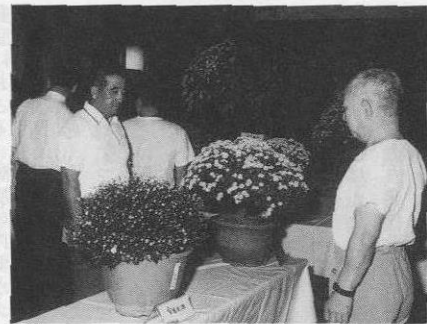
いますが、「人権週間」がそんな議論の出発点になればまことに幸いです。それは沖繩戦でなくなられた無名の方々への鎮魂のわざにつながることもおもいます。因みに毎年二月九日は「障害者の日」です。わたしたちは、生涯「苦」を負う人々とだけ連帯できるのでしょうか。

わが国では法務大臣が、各市町村長の意見を聞いた上で、その人口に比例して「人権擁護委員」を委嘱しています。わが村では、今泊の比嘉盛一、兼次の村上仁賢、上運天の上間カズ、湧川の小浜孝子の四名の先生方が委員で、直接でも、電話でも、毎月一日日コミセンの一室でも相談を受けることにしてお待ちしています。勿論無料です。

今年、北部地区(名護法務支局管内)「人権週間」行事で今帰仁関係は次のとおりです。  
 二月二日(午後二時～三時) 名護市役所(博物館の人権街頭パレード(小学校バンドを先頭に名護法務支局長・ミス桜一日人権擁護委員・名護市長・協議会長ほか委員、各種団体)。七日(休)仲宗根では昼まで啓発物品配布。同日併行してコミセンで人権相談(法務局専門係官同席)なお天底小学校では目下「人権の花」を全員で育てており二月中旬開花式挙行の予定です。

## 色香も美しく

### 仲宗根向上会第六回菊展示会



▲訪れた人たちの目を楽しませた菊の盆栽

字仲宗根向上会(諸喜田峯夫会長・会員百十人)主催による第六回菊展示会が十一月十一日と十二日の両日、仲宗根公民館

で開かれた。向上会員をはじめ、婦人会員、老人クラブ員らが丹精込めて育てた小菊の盆栽八十五点が出品され、赤や白、黄色といった色とりどりの菊に会場を訪れる人たちを楽しませた。展示されているのは朝竜、晴れ着の袖、森の川、紫竜などの種類で、会員が三月に挿木したものや、北農から提供された苗を婦人会と老人クラブ員にも配布して鉢植えにして育てたもの。見事な玉づくりに来訪者は口々に「美しい! すごい!」と言いながら、その美しさと香りを心ゆくまで楽しんだ。

## おもろを学ぶ

### 平山良明先生が文化講演

十一月三日の文化の日に村出身の平山良明先生(那覇高教諭)をお招きして「おもろにみる今帰仁」という演題で文化講演会が行われ、約百人が参加。

先生は今帰仁に関係があらうと思われる十七首のおもろについてその時代背景や歌意を解き明かしながら話を進め聞く人をひきつけた。講演のあと質疑応答も行われた。





# ●村民カレンダー

1989年

# 12月

# 師走



12/1 金	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○舞踊教室 (コミセン 20:00~22:00) ○年末年始の犯罪と事故防止旬間 ○歳末たすけあい運動 (31日まで)
2 土	○おもちゃ図書館 (コミセン 9:00~12:00) ○健康相談 (保健婦室 9:00~11:00) ○インフルエンザ予防接種 2 回目 (コミセン 14:00)
3 日	○名護地区 PTA 大会 (コミセン )
4 月	○ことばの教室 (コミセン 13:00~17:00) ○インフルエンザ予防接種古宇利2回目 (古宇利診療所 16:00) ○人権週間 (10日まで)
5 火	○ことばの教室 (コミセン 13:00~17:00) ○手話サークル勉強会 (コミセン 19:30~21:00)
6 水	○歯科検診 (コミセン 13:00~14:00) ○心配ごと相談 (コミセン 13:00~17:00) ○行政相談 (コミセン 13:00~17:00)
7 木	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00)
8 金	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○舞踊教室 (コミセン 20:00~22:00)
9 土	○おもちゃ図書館 (コミセン 9:00~12:00) ○健康相談 (保健婦室 9:00~11:00) ○障害者の日 (15日まで身体障害者福祉週間)
10 日	○視聴覚映画の会 (コミセン 13:00~)
11 月	○ことばの教室 (コミセン 13:00~17:00)
12 火	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○手話サークル勉強会 (コミセン 19:30~21:00)
13 水	○心配ごと相談 (コミセン 13:00~17:00) ○行政相談 (コミセン 13:00~17:00) ○リハビリテーション (コミセン 13:00~15:00) ○歯科検診 (コミセン 13:00~14:00)
14 木	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○農協年金友の会総会 (コミセン 14:00~)
15 金	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○1才6ヶ月健診 (コミセン 13:00~14:00)
16 土	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○健康相談 (保健婦室 9:00~11:00) ○歴史資料館企画展 (コミセン 10:00~17:00)

17 日	○歴史資料館企画展 (コミセン 10:00~17:00)
18 月	○3才児健診 (コミセン 13:00~14:00)
19 火	○DPT 予防接種 (コミセン 13:00~14:00) ○手話サークル勉強会 (コミセン 19:30~21:00)
20 水	○心配ごと相談 (コミセン 13:00~17:00) ○行政相談 (コミセン 13:00~17:00)
21 木	○老人大学修了式 (コミセン)
22 金	
23 土	○天皇誕生日
24 日	
25 月	
26 火	○デイケア
27 水	○リハビリ (コミセン 13:30~15:00)
28 木	○役場御用納め
29 金	1月3日まで役場は休みです。 諸証明等の必要な方は休み前に交付されるようにして下さい。
30 土	
31 日	
1/1 月	○平成2年元旦



乙羽学園に車をプレゼント  
徳山自動車修理工場より  
徳山自動車修理工場 (徳山盛仁社長) よりおとば学園に対して中古のワゴン車の寄贈がありました。これまで車がなく不便をかこっていた学園にとって最高のプレゼントになりました。  
贈呈式は三輪茂穂会長、松田幸福社協会長らとともに園生らも出席して行われた。徳山社長から「少しでも役立ってもらえればうれしい。しっかり頑張ってください。」と激励のことばがおくられた。これに答えて園生らは「一生懸命頑張ります。ありがとうございます。」とお礼を述べた。  
ご芳志大変ありがとうございました。